



トキワヒガシ No.39

先週の校長だよりで、さくら階段の桜の木を伐採することについて書きましたが、**市教育委員** **員会施設課のご厚意により、早急の対応をしていただきました**。先週の金曜日(二十四日)に開始された作業は三十日に終わり、全ての桜とその周囲の植え込みがきれいに撤去されました。当初は植え込みの撤去だけを予定していましたが、桜の植樹も含めた整備計画を改めて作成し、対応していきたいと思えます。

私はここ数年、二つの箇所環境整備を進めたいと考えていました。一つはすでに着手している**植え込みの伐採と整備**です。毎年、五月を過ぎる頃になると、さくら階段の植え込みからたくさんのクロアバナバチが出現し、登下校時の子供たちに怖い思いをさせていました。攻撃性が低いとはいえ、大きな羽音をさせて集団で飛び回るハチを見て、怖いと感じるのは当たり前のこと、これまでは木酢液を噴霧するなどの対策を講じていましたが、いずれ植え込みの伐採をすることで単自体を撤去したいと考えていました。本年度、改修のための助成金がいただけることとなったため、実行に移しました。

もう一つは、**運動場の整備**です。大雨の後には北側の斜面から水が運動場に流れ込み、その水の影響で、運動場の一部が削られてしまったことで段差ができ、子供たちが、つまずきやすくなっていると感じました。しかし、ローラーや運

動場用のブラシだけでは、思ったような整備ができず、歯がゆい思いをしていました。ところが、保護者の和出光生さん、大山剛平さんからの申し出により、運動会を一週間後に控えた十六日(土)に、重機を使って整備していただけることになりました。こうした方々を始め、**地域の皆様のご協力により学校運営が円滑に進められること**を再認識しました。学校としては、ただただ感謝するのみです。

三十日(木)には校外学習として竹島水族館を始め、竹島や海辺の文学記念館に出かけてきました。あいにくの天気により、バス内でのお弁当タイムなど、急な変更もいくつかありましたが、子供たちは楽しく学習することができました。



二十三日(土)の学区合同運動会に向け、来週から本格的に練習が始まります。例年通り、ミストの設置や休憩(給水)時間の確保など熱中症への対策を講じながら安全に進めていきます。